

(社)日本品質管理学会 医療の質・安全部会
「医療の質マネジメントシステム研究会」の設立と参加者募集のお知らせ

部会長 棟近雅彦

部会員の方々には、日頃より部会活動をご支援いただき御礼申し上げます。

さて、このたび当部会内に、標記研究会を、下記内容にて新規に立ち上げることにいたしました。多くの部会員の方々に参加していただき、活発な議論を行い、医療の質・安全の向上に向けて有用なアウトプットを生み出す研究会にしたいと存じます。部会員の方々の積極的な参加をお願いいたします。

標記研究会は、当部会に入会していただければどなたでも参加可能です。部会員でない方々におかれましては、これを機に、当部会への入会をご検討いただけますと幸いです。

記

1.研究会名称

「医療の質マネジメントシステム研究会」(略称医療 QMS 研究会)

2.研究目的

医療機関における QMS の形態がいかにあるべきか、導入・推進をどのように行えばよいかを明らかにする。

3.参加資格

(社)日本品質管理学会 医療の質・安全部会の部会員(部会に入会していただければどなたでも参加できます)

4.参加費用

無料(ただし、交通費、食事代はご自身でご負担願います)

5.開催時間

月 1 回程度、平日であれば夕方 18 時ぐらいから、土、日であれば日中の開催を予定しています。第 1 回の研究会で、メンバーの方々とご相談の上、決めさせていただきます。

なお、第 1 回の研究会は 2007 年 3 月 15 日(木)18 時~20 時を予定しております。

6.今年度の研究内容：

研究会の目的は、2.で述べたとおりですが、今年度は特に以下のサブテーマを取り上げ、議論を行う予定です。

サブテーマ 1：ISO9001 の要求事項の医療向け解釈

上原鳴夫他：「医療の質マネジメントシステムー医療機関における ISO9001 の活用」、日本規格協会。
飯塚悦功他：「医療の質マネジメントシステムー質向上につながる ISO 導入ガイド」、日本規格協会。

これらの文献をたたき台として、ISO9001 の要求事項を、医療向けにどのように解釈するのがよいか検討し、医療機関に適用するためのガイドを作成する。

サブテーマ2：医療機関での内部監査の進め方

医療機関において内部監査を行うための適切な方法論を確立する。

サブテーマ3：医療機関における管理指標

医療においてマネジメント(PDCA サイクルを回す)が着実に行われない要因の一つは、管理指標(管理項目)が明確になっていないことである。医療機関における適切な管理指標が何かを明らかにする。

7.研究会への参加申込み方法

下記部会事務局へ、Fax または E-mail でお申し込みください。E-mail の場合は、下記 FAX 送信票の内容をメールでお送りください。2007年2月28日(水)までをお願いいたします。非学会員、非部会員の方が研究会参加の申込みをされる場合は、事務局から入会方法についてご案内を差し上げます。

8.連絡先

医療の質・安全部会事務局

早稲田大学理工学術院経営システム工学科棟近研究室

加藤，岡田

FAX：03-3232-9780 TEL：03-5286-3304

E-mail：secretary@tqm.mgmt.waseda.ac.jp

以上

研究会参加申込用 FAX 送信票

(社)日本品質管理学会医療の質・安全部会 「医療の質マネジメントシステム研究会」に参加します。

氏名

所属

住所

TEL

FAX

E-mail

会員の登録状況について、下記のいずれかにチェックをお願いいたします。

- 日本品質管理学会医療の質・安全部会 部会員
- 日本品質管理学会員であるが、医療の質・安全部会には入会していない
(部会入会の案内を差し上げます)
- 非学会員 (学会および部会への入会案内を差し上げます)